

平成 22 年度 財団法人 JKA 補助事業

補助事業番号 22-26

補助事業名 平成 22 年度 グローバル時代における IT 経営力強化の調査・普及補助事業

補助事業者名 財団法人 関西情報・産業活性化センター

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

グローバル競争力が求められる中堅中小企業においては、市場競争力の強化、資源消費の削減など多くの課題があるが、こうした課題解決に繋がる IT 投資は進んでいない。そこで、IT 投資に関する実態調査を実施し、課題解決の方策を検討する。また、IT に強い人材を育成することで、効率的な IT 投資を促し、機械工業全体の継続的な発展に寄与する。

(2) 実施内容

① 中堅・中小企業における IT 戦略の再構築に関するセミナー

クラウド・コンピューティング時代における標準化等への対応の中で、環境の変化に伴う企業や自治体の効率的な IT 投資に資するために、情報化部門のビジネス・イノベーションにつながる社会動向、技術動向を提供するセミナーを開催した。企業の IT 部門および自治体における情報化部門の担当者を対象に、先進事例を紹介できる講師を招き開催した。

② 中堅企業・自治体の IT 経営力強化に資する IT 人材育成等に関する調査

関西地域における情報化の動向を多角的に捉え分析することを目的として、企業と自治体の IT 投資と、新たに IT 人材育成に焦点を当て、その効果や要因について、アンケート調査並びにヒアリング調査を実施した。調査の結果、効果的な IT 投資には業務プロセスの標準化や IT 投資に対する評価が重要であることを確認した。また、IT 人材育成については、中堅企業では外部でのスキルアップ研修が、大企業では業務部門との人事ローテーションが重要であることが分かった。これらの調査結果より、IT 投資プロセスと IT 人材育成の方針について提言を行った。

③ グローバル競争で真の勝者となるための IT 戦略に関するシンポジウム

リーマンショックからの立ち直り目指す日本経済において、新興著しいアジア諸国と伍してグローバル競争に勝ち抜くために必要な IT 戦略について、基調講演、招待講演及びパネルディスカッションを通して議論を深めるべくシンポジウムを開催し、153名の参加者を得た。

④ CIO に期待される IT 人材育成マネジメントの普及・促進

関西地域の中堅・中小企業において効果的な IT 投資により経営改革を促進するために、人材の育成が必要とされている CIO の普及啓発を目的として、効果の高い IT 投資が行える人材 (CIO 等) の育成に関する円卓会議及びシンポジウムを開催し、IT 投資効果や IT 経営力を高めるための IT 人材 (CIO 等) の育成の重要性について相互啓発並びに普及啓発を行った。

また、中堅企業等のCIO等が効果的にIT投資を行なう際に実践的に役立つガイドブック「これからのIT投資-CIOになる前に読む本-」を作成した。

2. 予想される事業実施効果

①中堅・中小企業におけるIT戦略の再構築に関するセミナー

セミナー参加により、特に中堅・中小企業の情報化部門を取り巻く最新の状況・あるべき将来像を理解することで、今後の自社・自部門の取り組みの参考として、企業や自治体の意識変革推進や新たなビジネス戦略の構築が期待される。ひいては、企業活動、自治体活動における情報化部門の役割を高め、情報部門が活動をリードする機運を高め、効率的なIT投資の実現により関西全体の産業競争力を高めることが期待される。

②中堅企業・自治体のIT経営力強化に資するIT人材育成等に関する調査

本調査が行った関西2府5県の企業・自治体アンケート調査、並びに先進事例ヒアリング調査結果を用いて、各企業や自治体はこれからのIT投資とIT人材育成において、自らの進捗状況を把握し、先進事例における具体的な解決方法を知ることができる。特に、IT人材育成では、多くの企業でこれからのIT人材に必要なスキルは経営企画力であるとの回答を得ており、IT人材の育成方針の転換が図られる。また、中堅企業におけるIT投資指標のイメージを提示したことにより、コストだけでなく業務プロセスの改善や人材育成も含め規模に応じたIT投資のプロセスの目安となり、生産性の向上に繋がる適正規模でのIT投資が進むものと期待できる。

③グローバル競争で真の勝者となるためのIT戦略に関するシンポジウム

シンポジウム参加により、日本の社会経済を取り巻くグローバル競争の中で、最先端の情報技術動向や進むべき将来像を理解することで、今後の新たなグローバル戦略づくりの自社・自部門の取り組みの参考として、企業や自治体の意識変革推進が期待される。ひいては、企業活動、自治体活動における情報化部門の役割を高め、情報部門が活動をリードする機運を高め、効率的なIT投資の実現により関西全体の産業競争力を高めるとともに、関西の電子自治体化が促進されるものと期待される。

④CIOに期待されるIT人材育成マネジメントの普及・促進

関西CIOコンファレンス円卓会議・シンポジウムへの参加と、ガイドブックの購読により、企業におけるCIO設置の必要性と、CIOをサポートする人材が持つべきスキルや企業のIT人材育成マネジメントに関して、今後CIOを目指す方（役員、部課長等100人以上）がCIOに関して具体的なイメージを描くことができ、自社での取り組みの参考として企業の組織改革の推進が期待できる。さらには、関西地域では任命数が少ないと言われるCIOの、関西企業での設置増の効果が期待される。

3. 本事業により作成した印刷物等

- ・ e-Kansa i レポート2011 報告書
- ・ これからのIT投資-CIOになる前に読む本-

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 財団法人 関西情報・産業活性化センター
(ザイダンハウジン カンサイジョウホウ・サンギョウカッセイカセンター)

住 所 : 530-0001
大阪市北区梅田1丁目3番1-800号 大阪駅前第1ビル8階

代 表 者 : 会長 川上 哲郎 (カワカミ テツロウ)

担当部署 : 総務企画グループ (ソウムキカクグループ)

担当者名 : 山脇 裕文 (ヤマワキ ヒロフミ)

電 話 : 06-6346-2441

F A X : 06-6346-2443

U R L : <http://www.kiis.or.jp/>